

第4回 日本TRIZ Symposium 2008 原稿作成項目と発表時使用および印刷物掲載について一覧表

2008. 2.20 中川 1

発表形態	資料項目	著者 (orサポート)が作成するもの		発表時使用		印刷物: 日本人向け: 和文版 (A) (C)			印刷物: 海外参加者向け: 英文版	
		和文 (A4 2段組)	英文 (A4 2段組)	和文	英文	(A) 概要 (A4)	(C) Proceedings (詳細版)		(B)概要 (英文) (A4)	(D) Proceedings (英文) (A4)
							(和文) (A4)	(英文) (A4)		
海外発表者	招待	概要 x スライド ○ 事務局和訳 論文 x	○ 著者 (A4 1P) ○ 著者 (max 50S) □ 著者 (A4 max 10P)	x ○ x	x ○ x	○ 英文 x x	x ○ 和訳 (事務局) x	x ○ 著者 □ 著者	○ 英文 x x	x ○ 著者 □ 著者
	オーラル	概要 x スライド ○ 事務局和訳 論文 x	○ 著者 (A4 1P) ○ 著者 (max 32S) □ 著者 (A4 max 10P)	x ○ x	x ○ x	○ 英文 x x	x ○ 和訳 (事務局) x	x ○ 著者一方選択	○ 英文 x x	x ○ 著者一方選択
	ポスター	概要 x 紹介スライド ○ 事務局和訳 ポスタースライ □ 著者和訳 論文 x	○ 著者 (A4 1P) ○ 著者 (2~4 S) ○ 著者 (max 16S) □ 著者 (A4 max 10P)	x ○ □ x	x ○ ○ x	○ 英文 x x x	x x x x	x ○ 著者一方選択	○ 英文 x x x	x x ○ 著者一方選択
国内発表者	招待	概要 x スライド ○ 著者 (max 50S) 論文 □ 著者 (A4 max 8P)	○ 著者英訳 (A4 1P) ○ 著者 (サポート) 英訳 □ 著者英訳 (A4 max 10P)	x ○ x	x ○ x	○ 和文 x x	x ○ 著者 □ 著者	x x x	○ 著者英訳 x x	x ○ 著者 (サポート) 著 □ 著者英訳
	オーラル (和英)	概要 x スライド ○ 著者 (max 32S) 論文 □ 著者 (A4 max 8P)	○ 著者英訳 (A4 1P) ○ 著者 (サポート) 英訳 □ 著者英訳 (A4 max 10P)	x ○ x	x ○ x	○ 和文 x x	x ○ 著者一方選択	x x x	○ 著者英訳 x x	x ○ 著者 (サポート) 著
	オーラル (和)	概要 x 紹介スライド ○ 著者 (2~4 S) スライド ○ 著者 (max 32S) 論文 □ 著者 (A4 max 8P)	○ 著者英訳 (A4 1P) ○ 著者 (サポート) 英訳 x x	x ○ x	x x x	○ 和文 x x x	x x ○ 著者一方選択	x x x	○ 著者英訳 x x x	x ○ 著者 (サポート) 著 x x
	ポスター	概要 x 紹介スライド ○ 著者 (2~4 S) ポスタースライ ○ 著者 (max 16S) 論文 □ 著者 (A4 max 8P)	○ 著者英訳 (A4 1P) ○ 著者 (サポート) 英訳 □ 著者英訳 □ 著者英訳 (A4 max 10P)	x ○ ○ x	x ○ □ x	○ 和文 x x x	x x ○ 著者一方選択	x x x	○ 著者英訳 x x x	x △ 下欄の項目がない □ 著者一方選択

凡例: ○: 必ず含めるもの (著者必須項目、または事務局サポートによる)  
 □: オプションとして提出されれば含めるもの (著者が作成・提出すれば含める。著者が提出しなければ含めない。)  
 △: 指定した別項目がないときのみ含める (指定した別項目があるときにはこれを含めない)  
 x: 含めないもの (著者が提出しても、その項目には含めない。)

注: 青字: 昨年度 (第3回、2007) からの変更点。

注: 概要: 指定書式による。和文・英文ともに A4 2段組 1ページ。

スライド: 書式指定なし。フォントはArialまたはMS Pゴシックを推奨、20ポイント以上を推奨。

最大枚数は、招待50枚、オーラル32枚 (紹介スライド2~4枚)、ポスター16枚 (ポスター紹介 2~4スライド枚)。印刷は4スライド/ページ。

論文: 指定書式による。和文は A4 2段組 最大 8ページ。英文は A4 2段組 最大 10ページ。